

公益社団法人 鹿児島県理学療法士協会 ニュース (WEB版) No. 73 (112)



総会員 2703 名 (1/15 現在) URL:<http://infokpta.com/>

e-mail:infokpta@po.minc.ne.jp



長島町

代議員制への移行に伴うパブリックコメント募集結果	2
学術部主催研修会実施報告書	3
福利厚生部より	4
第31回鹿児島県理学療法士学会のご案内(第2報)	5
鹿児島県理学療法士協会専門領域研究部研修会のご案内	6
私と私の職場	7
先輩認定理学療法士よりアドバイス	8
事務局より	9
編集後記	11

2018. 1. 15

◆発行：公益社団法人
鹿児島県理学療法士協会

◆発行人：梅本昭英

◆編集：大迫尚仁

◆事務局 〒897-0132
南九州市川辺町中山田
1973-2

TEL : 0993 (53) 9035
FAX : 0993 (57) 2035

代議員制への移行に伴うパブリックコメント募集結果(お知らせ)

規約審議委員長 坂本 一路

平成28年度予算総会(平成29年2月5日)時、会長挨拶において今後の組織運営上、現在の会員全員参加による総会のあり方から、代議員制度へと移行することも検討する時期に来ているのではないかと提案がありました。

その後理事会や三役会議、規約審議委員会において議論の結果、現在下記の通りの代議員制度導入を検討し、会員の皆さんからの意見を拝聴した上で、制度移行の是非を検討したいと考え、会員個々の意見をパブリックコメントとして募集いたしました。結果について詳細を以下に示します。

<回答期間> 10月16日～11月30日

<回答件数> 7件

<回答内容>

- ・代議員制になれば総会がなくなり、これまでの様に全員が一堂に会する機会がなくなりませんか(実際は全員が集まることはこれまでも無なかったでしょうか)？
- ・代議員選挙はどの程度定期的に行われるのでしょうか？任期にも制限を作られた方が良いと思います。
- ・いつもお世話になっております。県士会の活動ですが、年齢を重ねるにつれ公私ともに忙しくなり、積極的な参加が困難になってきています。その為、代議員制度については賛成です。
- ・鹿児島県OT協会もすでに代議員制度を取り入れています。2000名を超える会員をまとめ、今後の課題等を迅速に解決していくためには、代議員制度は適切であると思います。
- ・今後の会員の増加に伴い、とても良い考えだと思います。
- ・方向性としては、良い考えだと思います。代議員の選出方法を公平にすることが大切だと思います。(年代別や経験年数別を考慮しても良いかもしれません。)
- ・会員増傾向であれば、代議員制も必要かと思います。会員の意見を反映できる代議員数が必要だと思います。会員80～100名に対し1,2名、選挙での選出が望ましいと思います。

以上です。

今後、本内容を理事会へ報告後、総会へ提案する流れとなります。

学術部主催研修会実施報告書

学術担当理事 大重 匡

学術部長 木山良二

今年度学術部では、日本理学療法士協会主催研修会 5 回、県士会主催 3 回を計画して実施しています。日本理学療法士協会主催の研修会は 11 月 26 日ですべて終了いたしました。次年度も予定していますので、詳細が決まりましたらHPで広報いたします。

また、12月10日には第2回研修会を畿央大学大学院健康科学研究科の庄本 康治先生をお迎えして、「エビデンスに基づく最新の電気療法と超音波療法について」と題し、物理療法の基本的な情報から、メカニズムや研究など最新の知見を講演いただき、臨床や在宅での応用についての事例紹介まで多岐にわたった研修会となりました。日頃現場でも使用する物理療法について、学生時代の情報からあまりインプットする機会がない印象で参加者はいいい機会となったと感想を述べていました。

第3回目は平成30年2月11日に東北大学病院 村木孝行 先生をお迎えして、「肩関節の理学療法」を開催予定しています。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

<研修会風景>



研修会に参加して

「理学療法において、物理療法を運動療法と両輪と考えているのでしょうか？」先生の問いかけから始まりました講習は、最初から最後までとても刺激的で頭フル回転でした。

TENSを、感覚レベルか運動レベルかに使い分けることで内因性オピオイド濃度を上昇させ、抑制メカニズムを活性化することで鎮痛を促進することができる。これらの調整によって開腹後の疼痛管理、骨転移性の癌性疼痛や幻肢痛を軽減出来るとの内容は、臨床の幅が広がる内容であると感じました。FES・TENSの用語の整理やパラメーターについての復習、新たな機器について・・・さまざまな用語が飛び交い、混乱もありますがしっかりと復習していきたいと感じました。

物理療法機器がない、時間が無い、対象者がいない・・・さまざまな理由で積極的に物理療法を使用出来ていなかったと自己反省です。物理療法を運動療法のスパイスとして使用する理学療法士として、新たな気持ちで臨床に取り組みたいと思った講習会でした。来年10月には宮崎県で物理療法学会学術大会が開催されるとの事ですので、参加してこの学びを継続していきたいと感じました。霧島市立医師会医療センター 宇都良大

福利厚生部より

福利厚生部 川上剛

懇親会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より鹿児島県理学療法士協会の活動にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、日頃の皆様のご尽力に対するお礼と会員間の親睦を深めるため、懇親会を下記のとおり開催することとなりました。

ご多用中誠に恐縮でございますが、多くの会員の皆様にご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時 平成 30 年 3 月 17 日(土)午後 7 時 00 分～午後 9 時 00 分
2. 場所 活魚旬彩 馬酔木(アシビ) 加治木本店
3. 会費 4000 円(当日会場にて承ります)
4. 定員 50 名

申し込み方法:事前予約制 メールにて下記の項目をご記入の上お申し込み下さい。

件名は「懇親会予約」をお願いいたします。

- ① 会員番号
- ② 氏名(フリガナ)
- ③ 勤務先
- ④ 連絡先(日中連絡の取れる電話番号)
- ⑤ メールアドレス(メール設定をご確認ください。)

申し込み先:Email : rehabilitation@shunpukai.com

*申し込み締め切りは平成 30 年 2 月 28 日(水)

*数日経過しても確認メールが来ない場合は、お手数ですが下記までご連絡ください。

お問い合わせ先:田上記念病院 リハビリテーション部 担当 川上剛

TEL 099-282-9988(内線 200) Email : rehabilitation@shunpukai.com

以上

第31回鹿児島県理学療法士学会のご案内 (第2報)

学 会 長 弥栄 博文
準備委員長 白元 勇次郎

会員の皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。

多くの会員の皆様から演題をご投稿いただき、ありがとうございました。無事に査読も終了し、学会プログラムができあがりました。

本学会は、『Baton～地域につながる医療と介護～』というテーマで、一般演題発表のほか特別講演、市民公開講座と2つの講演を用意いたしました。

平成30年2月中旬頃には皆様のもとに学会誌をお届けできるように準備委員一同、力を合わせて準備を進めているところです。詳細は、学会誌でご確認ください。

平成30年3月18日、多くの会員の皆様と始良でお会いできることを楽しみにしています。

【学会プログラム】

- 8:45～ 受付開始
- 9:15～ 9:25 開会式
学会長開会宣言
公益社団法人鹿児島県理学療法士協会会長挨拶
- 9:30～10:20 一般演題発表
セッションⅠ：口述発表(大ホール)
- 10:30～12:00 特別講演
『強みを活かしたリハビリテーション～急性期から在宅まで～』
講師：吉良 健司 先生(在宅りはびり研究所 代表)
司会：弥栄 博文 学会長(医療法人七徳会 ザ王病院)
- 12:00～12:45 公益社団法人鹿児島県理学療法士協会総会
- 12:45～13:30 休憩
- 13:30～14:20 一般演題発表
セッションⅡ：口述発表(大ホール)
セッションⅢ：ポスター発表(2階ロビー)
セッションⅣ：ポスター発表(2階ロビー)
- 14:30～15:30 市民公開講座
『今日からはじめる介護予防・認知症予防～基本的な考え方と実践方法～』
講師：牧迫 飛雄馬 先生(鹿児島大学医学部保健学科理学療法学専攻 教授)
司会：白元 勇次郎 準備委員長(鹿児島第一医療リハビリ専門学校)
- 15:30～ 閉会式

鹿児島県理学療法士協会専門領域研究部研修会のご案内

理事 大渡 昭彦
部長 牛ノ濱 政喜

今年度予定の専門領域研究部研修会の案内をいたします。
会員の皆様のたくさんの参加をお待ちしております。
各領域の先生方にご尽力頂きまして、臨床にいかせる実践的な研修内容となっております。
研修会予約は事前登録制になっており、領域ごとに受付内容や注意事項が異なります。
詳細内容については県士会ホームページに掲載されます各領域の案内状をご覧ください。
「小児系」、「生活環境系」、「トピックス領域」、「神経系」、「運動器系」の今年度の日程は終了いたしました。たくさんのご参加ありがとうございました。

※注意事項

- ①キャンセルのないように、申し込む前にスケジュールを再度ご確認ください。
 - ②勤務先・氏名等の会員情報変更がある場合、必ず異動申請手続きを行ってください。
 - ③年会費未納の場合は、受付をお断りいたします。
- ※参加前に県士会ホームページをご確認ください(悪天候等で、変更になる場合があります)。

呼吸器系領域研修会のご案内

第3回【日 時】平成 30 年 2 月 18(日)9:00 ～ 12:00

【場 所】谷山生協クリニック 4 階講堂

【テーマ】血液ガス検査のみかた

【定 員】 80 名

【講 師】鹿児島生協病院 常森将史 医師

お問い合わせ先 谷山生協クリニック 坂元将也 respptk@gmail.com TEL099-263-5660

スポーツ系領域研修会のご案内

第2回【日 時】平成 30 年 2 月 18 日(日)9:00 ～ 12:00 講義・実技

【場 所】鹿児島大学医学部保健学科 運動療法実習室(保健学科研究棟 2F)

【テーマ1】『スポーツ障害に必要な解剖学・運動学 (上肢～体幹編)』9:00～10:00

【講 師】牛ノ濱 政喜先生(中山整形外科 運動器専門・認定理学療法士)

【テーマ2】『肩関節脱臼 ～応急処置から競技復帰まで～』10:00～12:00

【講 師】轟原 与織先生(グリーンライフ川内 運動器認定理学療法士

日本体育協会公認アスレチックトレーナー)

お問い合わせ先 中山整形外科 牛ノ濱政喜 ushinohama@chuzanseikei.jp TEL099-266-6366

私と私の職場

社会福祉法人椎原寿恵会 かせだフレンドホーム
樋園 隆洋

皆様におかれましては新年を迎えてますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
今回はかせだフレンドホームを紹介させていただきます。

私の勤めるかせだフレンドホームは、南さつま市加世田に平成13年4月に開設し、現在は障害者支援施設として54名のご利用者様の生活支援を中心に、短期入所、通所介護サービスを行っています。

当施設では全室個室で、ご利用者様の年齢は18歳から90歳と幅広く、障害を負った時期や原因もさまざまです。先天性や神経難病疾患の方も多くいらっしゃいます。ご自分で意思表示できるご利用者様はそれぞれのライフスタイルで生活されており、自室でインターネットを楽しまれる方や介護タクシーで近所のスーパーへ買物に行かれる方、演歌歌手のコンサートや海外旅行に毎年出掛けられるご利用者様もいらっしゃいます。

施設内では、運動会や地域の方々との夏祭り、職員による定期演奏会、夏冬のディナーバイキング等の催しを皆さんとても楽しみにされています。またレストランでのランチを兼ねてのドライブ遠足は車窓の景色を眺めながらご利用者様同士や職員と楽しく談笑し施設内生活の気分転換になっているようです。

当施設でのリハビリとしては身体機能や基本動作能力の維持が主ですが、その目的は施設内生活のためだけではなく、障害を持たれた方も私たち健常者と同じ生活目標や希望や権利といった「その人らしさ」を支援するノーマライゼーションへのチームアプローチの一環と考えています。

今後もご利用者様と共に、人と人とのつながりを大切にしながら、今の私たちに出来る支援を模索していきたいと思えます。



先輩認定理学療法士よりアドバイス

認定理学療法士 内部疾患理学療法専門分野(循環)

社会医療法人 天陽会 中央病院 菅原 直美

◆取得しようと思ったきっかけ・分野について

私が勤めております中央病院は、循環器科を中心とした総合病院であり、心臓リハビリテーションの知識を身に付けることは必須でした。さらに、心臓病の患者さんの病態をより深く把握し、適切なリハビリを提供したいという考えから、関連する内部疾患(呼吸器・糖尿病)のリハビリへと知識を広めていきました。また、平成28年1月現在、理学療法士数は年間1万人ずつ増加し、千人に一人の割合で理学療法士が存在しています。このような状況の中で、「自分が雇用側に必要とされる理学療法士でありたい」という思いから、認定理学療法士の資格取得のきっかけに繋がりました。

◆研修会受講・症例報告・試験への対策について

認定理学療法士(循環)の受験資格を得るには、必須研修会の参加、指定研修の参加、ポイント履修、症例報告(10例)の条件が必要になります。必須研修会、指定研修どちらも5年間の有効期限が設けられており、計画を持ってポイントを取得していかなければなりません。子育て中の私は、予定していた研修会に子どもたちの行事や病気で、急に参加出来なくなることもありました。期間に余裕を持って取り組まれることをお勧めします。しかし、生涯学習が定める資格として心臓リハビリテーション指導士の資格が認められており、私にとっては大きな加算となりました。試験は、講義内容が中心に出題されるため、出来ればやはり研修会を受講した年に受験した方が勉強しやすい印象を受けました。特に、臨床に直結しない指定研修の内容が難しく感じました。

◆認定理学療法士を取得して

前年度の鹿児島県理学療法士学会に、シンポジストとして参加させて頂きました。現在、その際にお声掛け下さった先生が発足された『RE ハート研究会』の世話人をさせて頂いております。院内だけの業務ではなく、県下の循環器リハビリに携わる先生方と、一緒に仕事をさせて頂く機会を得、活動の場を広げられたことが、何よりも大きな恩恵だと感じております。

◆今後の目標など

目下の目標は、専門理学療法士(循環)の取得です。必須条件である論文の執筆に、挑戦したいと考えております。そして、子育て世代の女性の立場として、県下においても循環器の研修が受けられる環境であれば、もっと多くの方に認定理学療法士の資格取得の機会が増え、延いては患者さんに、より質の高い心臓リハビリテーションを提供できるのでは、と考えます。今後、このような機会を与えられた時に、少しでもお手伝い出来るように、日々精進したい所存です。

認定PTの更新や新規申請が10月11月末で受付終了されました。毎年申請手続き直前になり問い合わせ等が多数寄せられます。マイページの確認や受講証明書の保管等各自管理をお願いいたします。次年度更新予定または新規取得を目指される方は期間に余裕をもって手続きすることをおすすめします。

事務局より



年会費の納入はお済ですか？
協会の活動はみなさま方の会費で運営されております。
期限内の納入ありがとうございます。

お手続きがまだの方は、お早目に手続きください。

【入会金及び年会費のお支払いのお願い】 日本理学療法士協会から一括請求です。

新入会員 日本理学療法士協会入会金 5,000 円

会費 11,000 円(免許取得年度入会の場合 5,000 円)

鹿児島県理学療法士協会入会金 10,000 円 会費 9,000 円

合 計 35,000 円(免許取得年度入会の場合 29,000 円)

既会員

日本理学療法士協会会費 11,000 円 鹿児島県理学療法士協会会費 9,000 円

合 計 20,000 円

●会費納入用カード「楽天カード」の作成をお願いします。

発行され次第、会費や日本理学療法士協会主催の研修会や学会参加費の引き落としとして利用できます。

●会員としての活動や、研修会参加、制度の申請は年会費の納入が必須となります。

職場内での声掛けをお願いいたします。

先日施設宛に、会員登録情報や会費納入状況について、次年度からの会費前納制について連絡文書を発送いたしました。

ご確認をお願いいたします。



9/23-12/22 現在受理分

学術誌

理学療法群馬	第 28 号
第 31 回和歌山県理学療法学会大会誌	
北海道理学療法	第 34 卷
静岡県理学療法士会学術誌	第 35 号
鹿児島県医師会報	第 796 号
理学療法ジャーナル	第 51 卷第 10 号
第 68 回北海道理学療法士学会大会プログラム・抄録集	
日本公衆衛生雑誌	第 64 卷第 10 号
第26回新潟県理学療法士学会学会誌	
鹿児島大学病院霧島リハビリテーションセンター活動報告	H28 年度
理学療法学	第 44 卷第 5 号
鹿児島県医師会報	第 797 号
理学療法ジャーナル	第 51 卷第 11 号
H27 年 9 月関東・東北豪雨における JRAT 活動報告書(茨城県)	
熊本地震災害リハビリテーション支援報告書	
鹿児島県医師会報	第 798 号
理学療法ジャーナル	第 51 卷第 12 号

ニュース

群馬No.131・132 兵庫No.171・172 秋田No.178・179 山梨No.150 大分No.112・113 静岡No.164・165 富山No.146
新潟No.180 広島No.251 滋賀No.204・205 神奈川No.273 京都No.274 愛知No.187 大阪No.264

<会員動向>

入会 33 件 県内異動 76 件 転入 2 件 転出 7 件 休会 1 件 退会 2 件

先生方の名前については控えさせていただきます

会員数 2712 名

会員所属施設数 437 施設

役員行動録

10/1 日本理学療法士協会地域包括ケア推進研修会(梅本)

10/5 事務長・事務局長会議(平名)

10/7 日本理学療法士協会理事会 研修会(梅本) 快護生活フェスタ(平名)

10/7-8 訪問リハビリテーション研修会(弥栄)

10/8 日本理学療法士協会組織運営協議会(梅本)

10/8 新人教育プログラム研修(生駒)

- 10/12 鹿児島県介護予防支援推進委員会エリア別会議 奄美大島(梅本)
- 10/13 3役会議(梅本・坂本・弥栄・生駒) 医療関連団体総決起大会(梅本・坂本・弥栄・生駒)
- 10/17 鹿児島県介護予防支援推進委員会エリア別会議 種子島(梅本)
- 10/18 理事部長会(梅本・平名・坂本・弥栄・生駒)
- 10/21 鹿児島県摂食嚥下リハビリテーション研究会世話人会(梅本)
- 10/22 スポーツ傷害防止制度講習会(坂本)
- 10/26 鹿児島県介護予防支援推進委員会 地域リハ班会議(梅本)
- 10/27 規約審議委員会(平名・坂本・弥栄・生駒)
- 10/28 日本理学療法士協会 士会機能強化執行委員会 都道府県意見交換会 福岡県(梅本)
- 10/31 リハビリテーション教育評価機構現地調査 沖縄(梅本)
- 11/2 3役会議(梅本・坂本・弥栄・生駒)
第1回九州理学療法学会(仮称)準備委員会(弥栄)
- 11/4 理事会・JPTA 理事意見交換会(梅本・平名・坂本・弥栄・生駒)
- 11/6 鹿児島県介護予防推進支援委員会(梅本)
- 11/10 九州士会長会議(梅本・平名) 九州理学療法士作業療法士合同会長会議(梅本)
- 11/11-12 九州 PTOT 合同学会(梅本・平名)
- 11/17 組織検討委員会(平名・坂本)
- 11/18 日本理学療法士協会 士会機能強化執行委員会 都道府県意見交換会 高知県(梅本)
- 11/19 新人教育プログラム研修(生駒)
- 11/22 鹿児島県リハビリテーション施設協議会研修会(梅本) 地域リハ研修会打ち合わせ(坂本)
- 11/24 鹿児島中央地区多職種連携会議(坂本)
- 11/26 POS 連絡協議会ステップアップ研修会(梅本・平名・坂本)
鹿児島県介護予防支援推進委員会 地域リハ班会議(梅本)
- 12/2 日本理学療法士協会理事会(梅本)賛助会員意見交換会 懇親会(梅本)
- 12/5 POS 会長副会長会議(梅本・平名・坂本)
- 12/7 地域包括ケア研修会打ち合わせ(坂本)
- 12/20 予算会議(梅本・平名・坂本・弥栄・生駒)
- 12/21 鹿児島県医師会医療推進協議会(平名)
日置市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会(梅本)
- 12/23 第2回かごしま介護技能コンテスト(弥栄)

～編集後記～

会員のみなさんあけましておめでとうございます。去年はみなさんにとってどのような年でしたでしょうか。2018年は世界では平昌オリンピックや FIFA ワールドカップロシア大会などの一大イベントが開催され、鹿児島県では明治維新 150 周年や NHK 大河ドラマ「西郷どん」の放送が始まるなど鹿児島県としても盛り上がる1年になりそうな予感がします。医療業界としても6年に一度の診療報酬と介護報酬の同時改定が行われる重要な年となります。まだまだ寒い日が続きますが体調に気を付けて業務に励み 2018 年をよりよい 1 年にしましょう。

E-mail: rihabiri@gyokushokai.com

編集部 中川原勇太郎